青森中央学院大学_地元産業界などとの地域の課題解決に向けた連携事業

令和5年度

事業名	連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取り組みの内容
浅虫地区クア(健康)ウォーキングガイドサ ポート事業	青森商工会議所 浅虫温泉観光協会 あおもりクアガイド協会	近年、健康作りの観点は個人の責務から社会環境の整備に	浅虫地区では、豊かな自然環境と温泉地といった	
			観光資源を活用した健康ウォーキングが実践され	
		の様々な資源を活用した、より積極的な取り組みが促進さ	ている。このウォーキングが安全に実施されるよ	
		れている。また、かつては県内随一の温泉保養地として賑	うガイドのサポート活動を積極的に行うとともに はよりになったよれ PRL マルイ	
		わっていたが衰退している、青森市浅虫温泉地区の活性化	浅虫地区の魅力をPRしていく。 	動をPRしていく。
		が課題となっている。	ハッチャントラックロルンのサカセクナギル	/> /> /> /> /> // // // // // // // // /
アジアからのグリーンツーリズム推進事業		農閑期の所得の向上のために県内各地で取り組みをはじ	台湾を中心にアジア各国からの教育旅行を誘致	台湾、タイ等をはじめとしたアジア
		めたグリーンツーリズムについて、他県と比べ後発であっ		各国からの教育旅行について、本学
	1,757.5 [2,100.7,10]	たため国内からの教育旅行の新たな誘致が難しい。		の卒業生等を活用したネットワーク
	(青森県、市町村、農家民泊団体な 	11112	青森ファンを増やし、将来的な青森県の農水産物	で誘致し、誘致後の県内での交流活
	ど)	に高い付加価値をつけることが出来ない。	の輸出につなげていく。	動についても、県内の受入れ団体等
				とのコーディネートを行う他、県内
				小中高校との学校交流のサポート等
				を行っている。
社会デザインビジネスラボin青森			社会的起業を行うために、地元の産業界だけでは	
	 青森商工会議所		なく、様々な企業、地域起業家等とネットワーク	ネットワークの構築
			を構築し、課題解決に向けた起業を行う。	
		見を学び、具体的な活動を起こす必要がある。		
大学生による関係人口受け入れ支援組織の構築 に関する実証研究事業		青森県内の各市町村では、人口減少が一段と進む中、移住	学生等の若手人材が関われるニーズが高いのでは	・県内ニーズの調査。
	東青地域移住・交流サポート協議会	定住促進のための各種事業を行っているが、マンパワーの	ないかと考え、継続して活動できる学生の組織化	・サポート団体の形成
	青森県東青地域県民局	附則などから移住希望者・検討者による受け入れ体制が十	が可能であるか実証実験を行い、実施の可能性に	・ワーケーションのアテンド
	青森市他東津軽郡町村	分であるとはいえない。	ついて検討する。	・先進地視察
				・ワーケーションセミナーの開催
八甲田牛レシピ開発事業		地域の特産品である「八甲田牛」は赤身肉として高い評価	八甲田牛の鄭需要部位を活用した新たなレシピを	・ニーズ調査
	八甲田牛消費拡大協議会	を受けているが、知名度が低く、高価格で取引されている	開発し、商品化することにより、八甲田牛のブラ	・レシピ検討
	青森市	のが一部の部位に限られているため生産量が減少してきて	ンド価値の向上、消費拡大を目標とする。	・試食会の実施
	株式会社いしおか	いる。		・食品メーカーとの製品化に向けた
				調整
		人口減少や少子化・高齢化が著しい青森県東津軽郡町村で	伝統芸能等の保存・継承をテーマとした郷土芸能	・地域の祭に関する現地調査
	青森県東青地域県民局	は、地域の伝統芸能や祭文化の担い手不足を初めとした諸	祭の企画・運営に対し、館内の大学生が主体的に	・郷土芸能祭の企画
	合同会社奥津軽社中	課題が顕在化している。	関わり、地域の子供や若者と共に活動すること	・郷土芸能祭の運営
	今別町		で、若い世代の定着・。環流の促進につなげる。	

※各取り組みについては、学内・外での報告会を行う他、青森中央学院大学外部評価委員会において、評価・点検を実施しています。

青森中央学院大学_地元産業界などとの地域の課題解決に向けた連携事業

令和5年度

事業名 連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取り組みの内容
-----------------------	-----------------	----------------	---------